



第31回定期大会

「私たちが未来を変える ～安心社会に向け～」



▲新役員の挨拶

10月25日に開催した連合三重第31回定期大会には、ご来賓の皆様をはじめ、代議員の参加のもと、2020年度運動方針、予算、役員選挙を行い、満場一致ですべての議案について、承認いただきました。

はじめに、主催者を代表して吉川会長は、冒頭「台風19号による被災者に対し、お悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、連合三重としても早急に支援対応を整えたい。」と述べました。その後、諸課題について以下のとおり、挨拶しました。

新たな役員

役 職	氏 名	構成組織名
会 長	吉川 秀治	電機連合
副会長	高津 健一	自動車総連
	小田 正亮	電機連合
	長澤 和也	自治労
	楠本 敏久	UAゼンセン
	中村 武志	三教組
	伊藤 久志	JAM東海
	宮崎 真樹	全電線
	竹原 史郎	私鉄総連
	伊藤 精洋	JEC連合
	東 秀之	JP労組
	松山 陽一	ゴム連合
	番条 喜芳	電力総連
	金森美智子	電機連合
藤岡 充昭	自治労	
事務局長	伊藤 公則	情報労連
副事務局長	太田 美子	UAゼンセン
執行委員	輪野美智子	自治労
	山川 清美	UAゼンセン
	小林美奈子	三教組
	伊藤 涼佳	JAM東海
	佐野千佳子	JP労組
	福嶋 裕子	電力総連
	森本 和秀	基幹労連
	石川 秀樹	運輸労連
	北村 公男	情報労連
	奥村 康晴	フード連合
	福森 敬和	JR連合
西田 将明	サービス連合	
岩田 浩	国公総連	
会計監査	塚本雄一郎	自動車総連
	齋藤 志帆	私鉄総連
	中川 友紀	情報労連

1 政治活動

今年は地方・国政ともに選挙が集中する選挙イヤーだった。この間の組合員の昼夜を問わずの政治活動をしていただいたことに対し、感謝申し上げたい。

一方、投票率の低下は深刻であり、国民が、「政治を身近に感じていない」など連合としても課題を認識するとともに民主主義の危機を感じる。

連合も主権者の意味と意義、有権者主役をアピールし、社会に浸透させる取り組みを進めていかなければならない。また、政党や政治家には、大きな責任を感じてもらわなければならないし、責任は極めて重く、有権者の心に響く政治になることを期待したい。



2 労働組合の機能と社会的価値

本年4月より順次施行されている「働き方改革」を社会に根付かせ、働く者のための働き方改革とするために集団的労使関係の確立が不可欠である。言うまでもなく、有期・パート等の雇用形態で働く人の生活の改善や格差是正・同一労働同一賃金の問題は労働組合なくして、改善は困難である。まさにすべての働く者こそが主役となる社会をつくる運動をめざしていく。

3 働く者の大同団結

労働組合の機能と社会的価値の向上には多くの仲間が必要であり、2020年の1000万連合(15万連合三重)達成に向け、今年も6組合655名の仲間が加わった。

しかし、道のりは遠い。労働組合の結成や多様な雇用形態で働く職場の仲間の組合員化にむけ協力をお願いします。

4 結成30周年

1989年12月1日、連合三重は結成された。結成以来、連合運動にご尽力された多くの先輩方から次代のバトンを受継ぎ、現在に至る。社会環境が変化しても、労働組合の使命は不変である。次代の新たなスタートとして、改めて団結と社会的影響力の強化をめざす。



▲連合 愛のキャン [EKIDEN for LIFE 生命の駅伝]へ助成金を贈りました。

大会ダイジェスト01

2019 主な活動報告

ご協力とご理解いただき、ありがとうございました。

DIGEST

2018 11月



地域に顔が見える運動
毎月主要駅前で街宣を行いました。

2018 12月



働きすぎませんか?36(サプロク)協定ってナニ?
全国一斉集中労働相談を実施しました。

2019 1月



2019新春旗びらき&統一地方選挙総決起集会
連合三重の総力を挙げて勝利することを誓いました。

2019 2月~3月



春季生活闘争
総決起集会を
開催しました。



3月6日、連合三重、三重県経営者協会、三重県、
三重労働局の4団体による「働く人の「時間」を大
切にする三重県「宣言」への署名が行われました。

3.8国際女性デー
1857年3月8日に長時間労働などに対する抗議行動を
行った女性たちの熱い思いを忘れず、今後国際女性
デーの意義の継承や、男女がともに働きやすい環境を
実現するため街宣を行いました。

2019 4月



三重県中央メーデー in 東紀州
10年をかけて各地協において、中央メーデーを
開催しました。

2019 5月



三重労働局安全衛生労使専門家委員による
14人の参加でNTN株式会社桑名製作所へ
視察学習会を開催しました。

2019 6月



平和なくして労働運動なし
平和行動INオギナワに参加しました。
全国平和運動強化期間は6月~9月です。

2019 7月



参議院議員選挙の取り組みに対して、
ご支援いただきました。

2019 8月



地域フォーラムの開催
「すべての人がいきいきと働くことができるために
~アンコンシャス・バイアスをなくそう~」
自分自身のアンコンシャス・バイアス(無意識の思いこみや偏見、
無意識のとらわれなどの概念)に気づいてもらう機会となりました。

2019 9月



すべての働く人の処遇改善に向けて、三重県、三重労働局、
三重県経営者協会に対して、今年4月の働き方改革関連法の
施行や雇用形態の多様化の課題などを盛り込んだ
「2020政策・制度要請書」を提出しました。

2019 10月

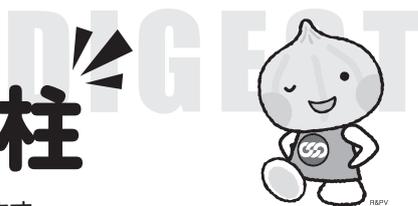
三重県の
地域別
最低賃金 **873** 時給円
2019年
10月1日
発効

おかしいな?と思ったら
なんでも労働相談ホットラインへ
お問い合わせ
0120-154-052
最低賃金 連合三重

10月1日より三重県の最低賃金が873円に
なりました。

大会ダイジェスト02

2020 連合三重運動の柱



連合三重は本年12月1日に結成30周年を迎えます。労働運動がより良い職場、より良い社会に向けた変革の原動力であり続けるため、いま一度、労働組合結成の原点に立ち返り、「組織力」、「発信力」、「政策立案力」、「政策実現力」の一層の強化と、すべての働く仲間が安心して社会参画できる環境づくりを進め、次代に連合運動をつないでいくこ

とが求められています。

すべての働く者が課題を共有し、社会に広がりのある運動で「働くことを軸とする安心社会 ーまもる・つなぐ・創り出すー」の実現に向けて、組合員、単組、構成組織、地域協議会が結束し、行動していきましょう。

すべての働く仲間をまもり、つなぐための集团的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動の推進

- I. 連合三重組織拡大の推進
- II. 組織強化・拡大に伴う各種課題への対応
- III. 多様な相談への対応力向上を含む「フェアワーク（公正・公平に働くこと）」推進の取り組み
- IV. 構成組織との連携強化
- V. 地協機能の充実・強化



安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進

- I. 賃金・労働諸条件の向上と地域社会を支える中小企業の基盤強化の取り組み
- II. すべての働く者のディーセント・ワーク実現に向けた雇用・労働政策の推進
- III. 地域雇用・労働対策の推進
- IV. 安全・健康・快適な職場環境の実現
- V. 生活できる最低賃金水準の確保
- VI. 公契約条例の制定に向けた取り組み
- VII. 「政策・制度」の実現に向けた行動展開
- VIII. 「政策・制度 要求項目」の推進状況や課題の検証
- IX. 部門連絡会の活動の支援
- X. 経営者団体との連携
- XI. 社会貢献活動及び県内の障がい者雇用の充実



男女平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された

「真の多様性」が根付く職場・社会の実現

- I. あらゆる分野における男女平等参画の推進
- II. 男女平等参画推進における活動の充実
- III. 連合三重男女平等参画トップ宣言の周知啓発
- IV. 男女平等と多様性における平等の実現
- V. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）と両立支援の推進
- VI. 男女平等参画推進に向けた女性リーダーの育成

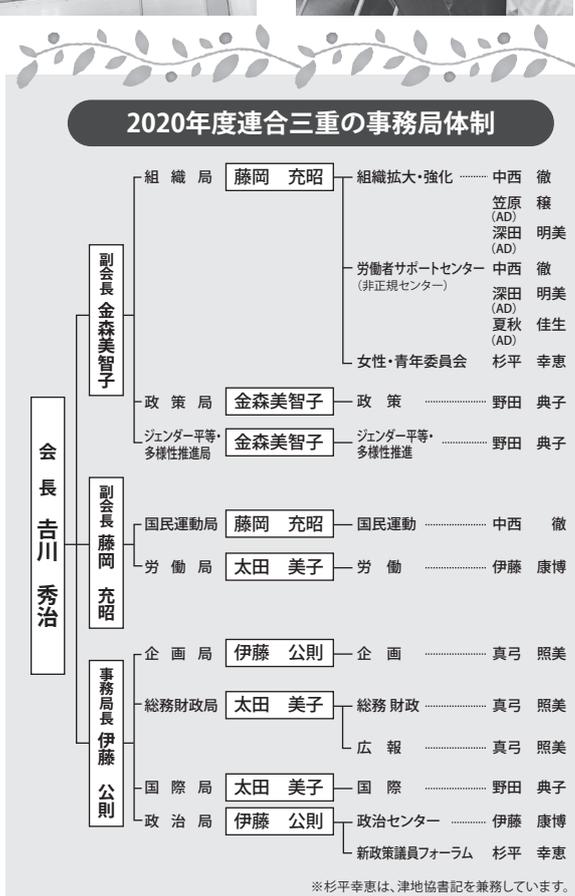
社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承

- I. 三重県中央メーデー・地区メーデーの開催
- II. 平和運動の推進
- III. 人権・連帯活動の強化
- IV. 支え合い助け合い運動の推進
- V. 自然災害への取り組み強化
- VI. 国際連帯活動の推進



健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進

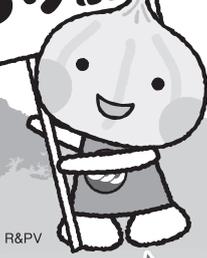
- I. 政治活動の基本
- II. 国会議員との連携
- III. 推薦議員および首長との連携
- IV. 政治活動の推進
- V. 選挙の取り組み



ユニオンの
ぶらり旅

ゆにふあん^{って何？}

「ゆにふあん」とは、連合の運動資源およびスケールメリットを最大限に活かし、プラットフォームとしての役割を果たしながら、構成組織・地方連合会が取り組んでいる社会運動を幅広く発展させ、連合運動をさらにステップアップすることを目的としているユニ。由来は、「支え合い・助け合い運動」を通じて「ユニオンのファン」を増やしたいという思いユニ。



労働組合独自で展開しているボランティア活動等を「見える化」し、「支え合うこと、助け合うこと」をもっと身近なものとして参加していただける仕組みをつくっています。

具体例も紹介

- 山口県秋吉台でのボランティア
- 埼玉県川口のこども食堂
- 宮城県での東日本大震災復興プロジェクト

<https://www.youtube.com/watch?v=oLDjInFDYL8&feature=youtu.be>

動画はこちら



この動画
必見ユニ!!

今日本では貧困と格差が拡大し、社会の持続可能性が危機に瀕しています。また、雇用就労の問題、貧困対策、子ども支援、災害支援、環境保全など、日本各地で一人ひとりが向き合う課題が多くあります。

連合はこれまでも組合員からカンパを集約し「愛のカンパ」として志を同じくするNGO・NPOへの資金提供や、大規模災害で被災された方や地域にカンパ贈呈・ボランティアを通じて支援活動を行ってきました。

このような蓄積された運動資源をいかしながら、さらにステップアップしていくため、連合は30周年のプロジェクトとして「ゆにふあん」をスタートします。

連合ホームページに、「ゆにふあんマップ」を開設し、地域の取り組みを一般に公開します。このマップには構成組織、地方連合会、地域協議会が取り組んでいるプロジェクト、地域のNPO・NGOと協力したプロジェクトが登録可能で、一般に公開されます。

物資やボランティア、クラウドファンディングを利用した資金提供を呼びかけることが可能です。掲載されるプロジェクトが増えれば増えるほど、支援できる選択肢が増えていく仕組みです。

マップに掲載された活動を通じ多くの方々に参加することができます。構成組織、地方連合会の地域の活動が広がり、発展することが期待されます。ご協力よろしくお願いします。

〈募集プロジェクト〉

- 働く人を応援 ● 貧困から守る ● 教育・子育てを応援
- 障がい・介護を支える ● 自然を守る ● フードバンク・子ども食堂
- 地域を元気に ● 被災地を応援 ● 動物を守る ● その他

台風19号による被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。



愛知・岐阜・静岡・長野・三重の地方連合会で構成する連合東海ブロックは、台風19号による「長野災害救援ボランティア」に参加しています。

一般ボランティアが少なくなる平日(火曜～金曜日)を中心に11月5日から11月29日まで活動を行っており、連合三重からも毎週各3名の組合員を派遣しています。



おぼろタオル労働組合(UAゼンセン)より救援物資として、タオルを寄付していただきました。

◀ 藤岡充昭副会長(連合三重)(左)
大泉和紀執行委員長(おぼろタオル労組)(右)



安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

N 三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

R 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本でただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

G 全労済

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <http://www.zenrosai.coop>

全労済は、共済事業をととして「労働者福祉運動」をサポートします。

U 三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。